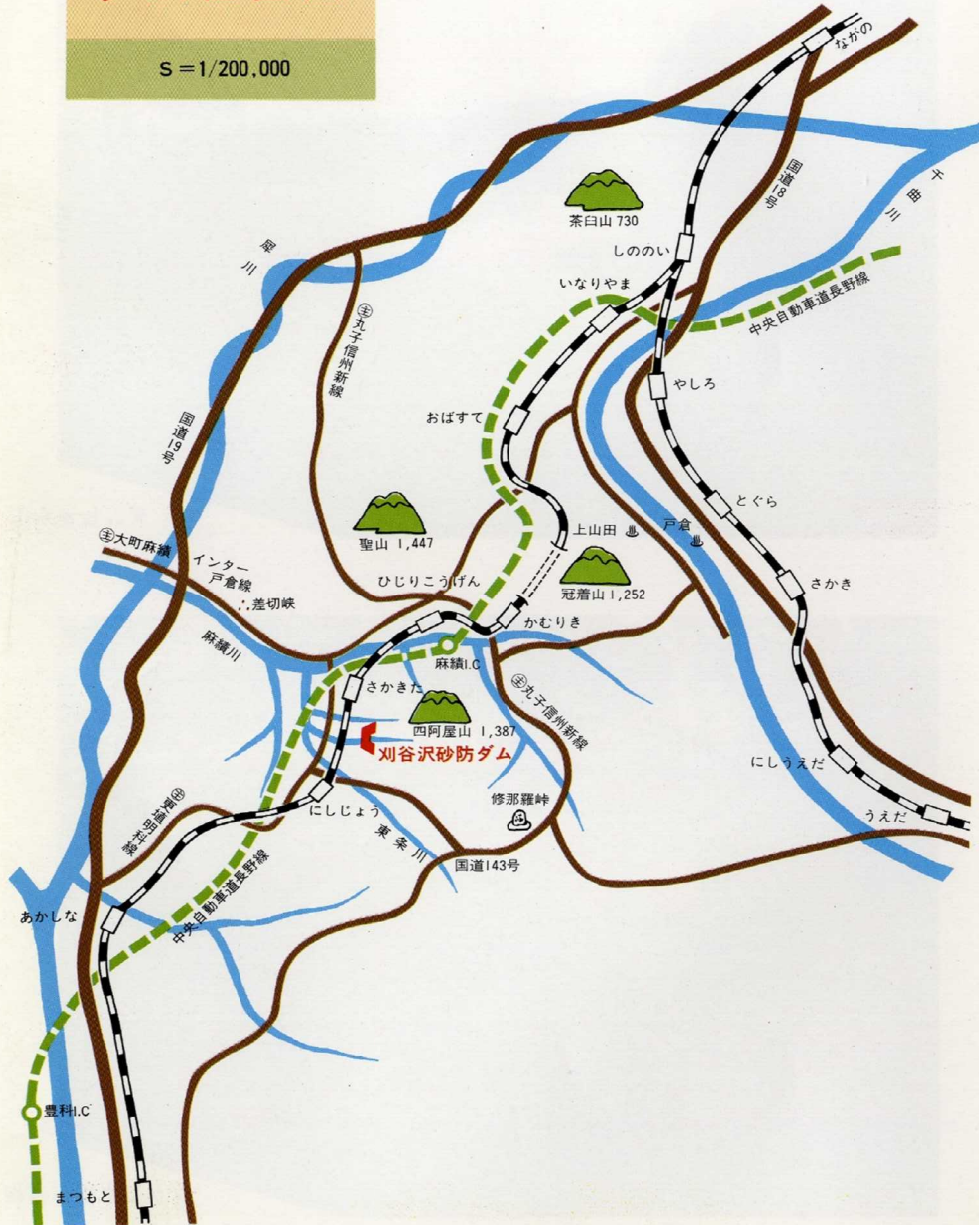


ダム位置図

S = 1/200,000



刈谷沢砂防ダム



1985

- ⊕ 長野県犀川砂防事務所
- ⊖ 長野県東筑摩郡坂北村

ダムの諸元

1. 河川名 信濃川水系犀川支麻績川支東条川小支刈谷沢
2. ダムの位置 長野県東筑摩郡坂北村大字東山字刈谷沢
3. ダム計画の諸元

流域面積	1.24km ²	最大洪水量	19.8m ³ /s
最大時間雨量	60.0mm	現況河床勾配	1/7.6
流出係数	0.8	計画堆砂量	21,270m ³
土砂混入率	20.0%	有効貯水量	7,600m ³
比流量	16.0m ³ /s/km ²	湛水面積	2,100m ²

4. ダムの概要

(1)型 式 コンクリート重力式 (表法 1 : 0.2 裏法 1 : 0.75)

(2)主要部寸法

各部	工種		側壁水叩部		摘要
	本ダム	副ダム	側壁	水叩	
堤長	68.2m	22.0m	18.84m	16.6m	
堤高	15.0m	5.0m	6.2m	1.2m	
天端巾	2.5m	2.5m	0.5m	7.92m	
堤底巾	16.75m	5.0m	2.36m	7.2m	
立積	6,520.9m ³	263.82m ³	363.34m ³	208.63m ³	ΣV=7,356.69m ³
道路関係	付替道路 L=150.0m W=3.0m				

5. 事業費 303,070千円

6. 事業効果

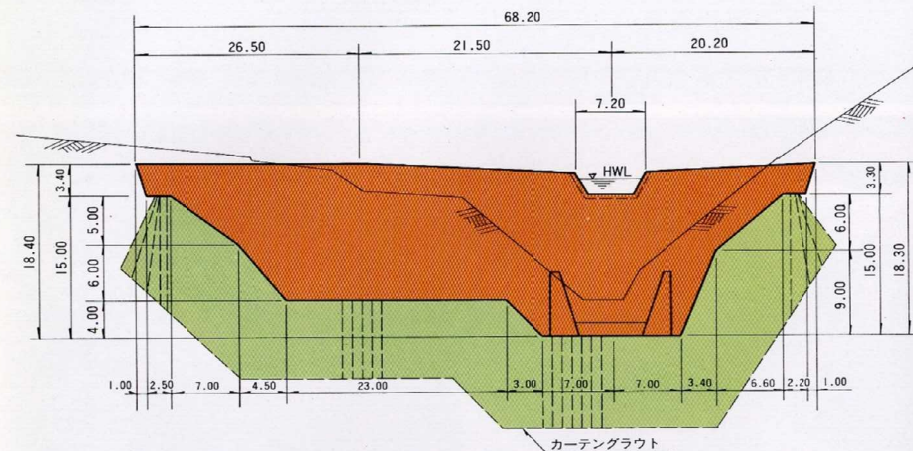
耕地安定	かんがい面積	人家	道路	橋梁	鉄道
4.0ha	30.0ha	28戸	800.0m	6橋	100.0m

7. 施行期間

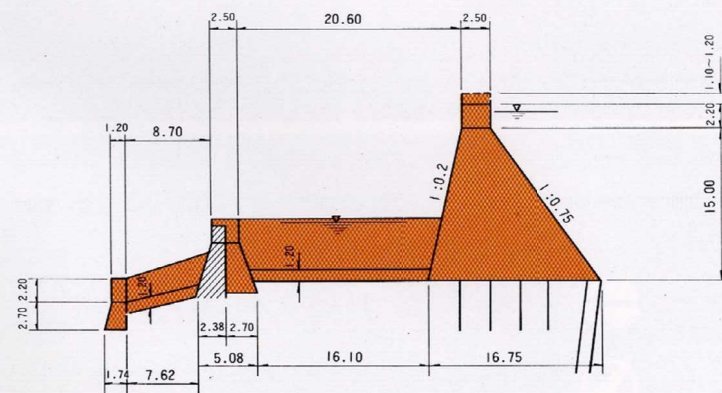
調査 昭和52年～昭和56年 建設 昭和55年～昭和60年

ダム計画図

正面図



側面図



刈谷沢砂防ダムの概要

刈谷沢は、坂北村東端の四阿屋山(標高1,387.0m)に源を発し、一級河川東条川に合流する約4.0kmの急流荒廃河川である。

流域一帯の地質は、第三紀中新世に属し、流域は急峻かつ狭隘で降雨時には多量の土砂を急送し、過去幾たびか災害を起している。

特に、昭和34年、36年の災害は、下流一帯に甚大な被害を与えた。

当ダムの完成は、地域住民が待望していたもので、大きな期待をもたれている。



ダムしゅん工

